

12th URBAN

DESIGN

第12回

ひろしま街づくり
デザイン賞

AWARD

HIROSHIMA

URBAN
DESIGN
AWARD
HIROSHIMA



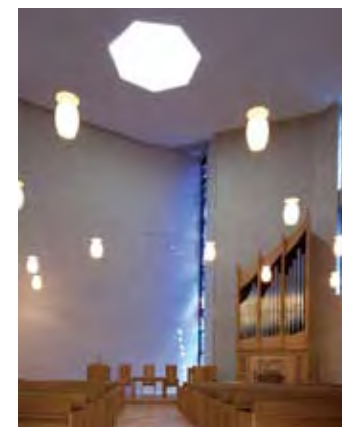
第12回 ひろしま街づくりデザイン賞

広島市都市整備局都市計画課都市デザイン係

大賞

部門賞 ■広島女学院大学 ゲーンズチャペル(建築物・工作物部門)





●所在地/東区牛田東四丁目13番1号 ●施主/学校法人広島女学院 ●設計者/矢野 義・広島女学院大学チャペル設計チーム ●施工者/大之木建設株式会社 ●概要/大学卒業礼拝、大学院入学式及び学位記授与式、木曜日チャペル、パイプオルガン演奏会、学生・同窓生の集会及び結婚式等多目的利用、一部事務棟 鉄筋コンクリート造 建築面積:540.23㎡ 延床面積:734.90㎡ ●完成時期/平成18年11月 ●選考理由/平成18年(2006年)竣工の新しい建築物

であるが、随分前からそこに存在していたかのような、周辺の緑と調和した落ち着きのある赤レンガの礼拝堂である。既存の樹木を生かしながら、高低差のある敷地間を別棟と連結させ、連結部に庭を配置するなど工夫がみられる。聖書にちなんだ7の数字と建設地の形状から建築物は七角形となっており、各辺の接合部分を利用してスタンドグラスを配するなど洗練された技術と経験により、素材を生かした完成度の高い建築物となっている。

部門賞 ■井口の家(個人住宅部門)



●所在地/西区井口 ●施主/中村 雅彦 ●設計者/アトリエ平田 平田 欽也 ●施工者/株式会社日興 ●概要/専用住宅 鉄筋コンクリート 建築面積:94.90㎡ 延床面積:176.44㎡ ●完成時期/平成19年1月 ●選考理由/南北に長い敷地に隣接する小川に向かって2か所の開口をつくることで、親水性を有するとともに、リズム感のある外観のデザ

インとなっている。また、採光・通風・風景が確保され、細長さを感じさせない空間を構成している。小川を生かした風情ある空間が、現代版の長屋として周辺の街並みとうまく溶け込んでいる。

部門賞 ■ひろしまガーデン*ガーデン(緑化部門)



●所在地/中区東千田町一丁目1番52号 ●施工/株式会社トータテ ●設計者/株式会社アール・アイ・エー 広島支社 ●施工者/株式会社竹中工務店 広島支店 ●概要/共同住宅・駐車場
鉄筋コンクリート造 地上24階、32階 敷地面積:14,353.48㎡ 建築面積:4,650.45㎡ 延床面積:54,277.97㎡ 緑化施設面積:4,057.5㎡ ●完成時期/平成21年8月 ●選考理由/集合住宅

敷地内の木々の緑と季節の花々に包まれた空間は、居住者用の身近な緑としてだけでなく、近くを散策する人々にとっての眺望となるよう配慮されており、東千田公園と一体となった緑化を楽しめるようにできている。市内中心部にこのような緑を創出したことは、大変意義があり、居住者に憩いと潤いを与えるとともにコミュニケーションづくりにも貢献するなど、当空間の果たす役割は大きい。

部門賞 ■BEAUX RAISINS Salon de cafe(街並み部門)



●所在地/中区大手町二丁目5番18号 ●施工/ボーレザンプロジェクト 下部 香緒里 ●設計者/株式会社CAPD ●施工者/株式会社ニッテン、株式会社ネーブルグリーン ●概要/カフェ・サロン 鉄骨造2階建 建築面積:31.91㎡ 延床面積:55.23㎡ ●完成時期/平成21年7月 ●選考理由/平和記念公園に向かって開放されたこの店舗は、正面の壁面緑化や店舗内の植

栽・インテリアが河岸緑地の緑と調和しており、街並みに潤いを与えている。当店舗は、平和記念公園に近接するという立地を生かし、国内外の文化交流の拠点づくりを目指しており、デモライブの会場やアートギャラリーとして活用されるなど、街並みづくりとともに文化交流の場づくりにも貢献している。 ●撮影/元 圭一、中尾 俊之

部門賞 ■ 広告付きバス停留所上屋(サイン・アート部門)



●所在地/広島市内54箇所 ●施主・施工/エムシードウコー株式会社 ●共同事業者/社団法人広島県バス協会 ●設計/株式会社GK設計 ●概要/バス停留所 鉄骨造 建築面積:7.7㎡(4mタイプ)、15.4㎡(8mタイプ) ●完成時期/平成18年8月～ ●選考理由/デザイン的な評価とともに、公共交通機関の利用者の利便性向上や、施工から維持管理までの経費をすべて広告収入

で賄うという利用者負担のないシステムなど、社会貢献上の面からも高く評価できる。夜間のライトアップにより美しい夜景づくりに貢献するとともに防犯対策にもつながるなど、広島の街に、華やかさを与える魅力あるアイテムの一つとなっている。

部門賞 ■ホテル☆の飛ぶ町づくり IN 山本川(まちづくり活動部門)



- 活動地域/安佐南区山本地区 ●活動団体名(代表者)/里山環境保全みどり会(会長 稲田 武義)
- 活動内容/30年前に姿を消してしまったホテルを呼び戻そうと平成16年から活動を開始。地元中学生との川の清掃活動や小学生と一緒に山本川に幼虫を放流する取組をおこなうことなどにより、現在では山本町内の7カ所のホテル池でホテルの舞う姿を見る事ができる。●活動開始時期/平成16年12月 ●選考理由/30年前に姿を消したホテルを復活させるため、平成16年(2004年)

から住民が山本川の環境整備や清掃活動などに取り組んだ結果、山本町内の7カ所の池でホテルの舞う姿が復活し、この取組を通して新旧の住民の交流や自治会・小学校などの世代間交流も活発に行われるようになった。自然をテーマとした住民参加型の活動であり、環境教育の面からもさらなる広がりが期待される。

部門賞 ■ 第三回砂持加勢まつり(水の都ひろしま部門)



●活動地域/中区基町 中央公園西側河岸緑地(基町ポップラ通り) ●活動団体名(代表者)/ 第三回砂持加勢実行委員会(実行委員長 山田 和邦) ●活動内容/広島歴史の理解と街づくり推進の契機とするために幕末に行われた砂持加勢を再現。市民に参加を呼びかけ山車のパレードや地域の踊りなどによる「砂持加勢まつり」、並びにプレイベントとして草刈加勢などを実施している。 ●開催時期/平成21年10月 ●選考理由/幕末の広島城下で一度だけ

行われた、城下を流れる本川に溜まった砂を取り除く作業を加勢するための祭りを再現したものである。水辺にちなんだ本行事を継承するとともに、地域の交流を目指してはじめられたこの祭りは、地域・市民活動団体等、これまで、まちづくり活動に携わってきた多くの人々の参加も得て、新たな水辺のにぎわいを創出した。今後、「水の都ひろしま」を象徴する取組として定着していくことが期待される。

部門賞 ■広島ビジネスタワー(環境にやさしい街づくり部門)



●所在地/中区八丁堀3番33号 ●施主/大成建設株式会社 ●設計者/大成建設一級建築士事務所 ●施工者/大成建設株式会社 中国支店 ●概要/事務所・駐車場 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 地上21階、塔屋1階 建築面積:1,840.44㎡ 延床面積:28,422.92㎡ ●完成時期/平成21年10月(外構部分) ●選考理由/オープンスペースに、植栽を施すとともにミスト散

布装置を設置し、ヒートアイランド対策・CO₂削減等の環境負荷低減に配慮した取組を行っている。ミスト散布は、夏場の暑い時期にオープンスペースで涼しさを体感することができ、環境に対する意識啓発が期待できる。このオープンスペースは、周囲にも安らぎを与えており、魅力ある街並みの形成に貢献している。 ●撮影/建築写

部門賞 ■三瀧荘(建築物の3R(リデュース・リユース・リサイクル)部門)



●所在地/西区三滝町1番3号 ●施主/株式会社ノバレーゼ、株式会社三滝荘 ●設計者/株式会社エイジ ●施工者/今井産業株式会社 広島支店 ●概要/レストラン・婚礼施設旧館:木造2階建 新館:鉄骨造平屋建 敷地面積:2,705㎡ 建築面積:1,273㎡ 庭面積:920㎡ ●完成時期/平成21年10月 ●選考理由/昭和初期に建築された和洋折衷の老舗料亭旅館を、当時の

建築様式を残しながら、結婚式場として機能転換したことにより、歴史的価値を残した意義は非常に大きい。敷地内の日本庭園にも近代的な要素を加えてアレンジしており、結婚式場とマッチして魅力的な空間となっている。

部門賞 ■牛田旭・白壁の家(建築物の3R(リデュース・リユース・リサイクル)部門)



施工前



●所在地/東区牛田旭 ●施主/山原 玲子 ●設計者/福島俊を建築設計室 ●施工者/株式会社西津 ●概要/専用住宅 木造2階建 建築面積:121.90㎡ 延床面積:123.86㎡ ●完成時期/平成21年4月 ●選考理由/既存建築物や他の古民家の解体時に発生した部材を再利用して建築された、建築物の3Rと呼ぶにふさわしい住宅である。敷地周辺の起伏を生かし、開放

的な外構を有しながら周辺の風雅な環境に順応させた和風建築であり、和瓦や漆喰などを用いた、伝統的手法によりやさしいたたずまいを感じさせる。

部門賞 ■水辺ジャズ&雁木クリスマス(夜景づくり部門)



●所在地/南区稲荷町河岸緑地(京橋川左岸) ●設置団体名(代表者)/雁木クリスマス実行委員会(実行委員長 秋田 正洋) ●活動内容/歴史的価値の高い雁木群が残る京橋界隈で、雁木と水辺の魅力を再認識しようと、水辺ジャズと雁木キャンドルを実施。冬の夜の水辺にしばし立ち止まってもらえるような、さりげない演出にこだわっている。あわせて、雁木保全を目的とした清掃活動を、

NPO法人雁木組と地域の町内会とともに実施している。 ●開催時期/平成21年11月 ●選考理由/ジャズの調べと河岸緑地や雁木に並べられたキャンドルアートが融合した夜景を演出するなど、音や風景を感じられる水辺を活用した取組である。一夜限りのイベント的な活動であるが、広島風物詩となるよう、継続実施を期待したい。

奨励賞 ■Hiroshima SKYARCH(街づくり提案部門)



●提案者/三國 陽一 ●提案内容/環境にやさしい街づくりのためのシンボル建築 ●提案意図/新しい観光スポットとして注目を集め、同時に環境問題を訴えていく。カフェや美術展・環境科学展等が開かれ、集客能力のある施設となることで単なる「橋」とは異なる役割を果たす。水辺のオープンカフェプロジェクトとも連携し、スカイアーチが新たな夜景スポットとなっ

て、より「彩り豊かなひろしま」をつくる。 ●選考理由/広島の特徴である橋の上部空間に、人々が集う商業施設や文化施設などの機能を加え、賑わいづくりを進めていくという夢のある提案であり、こうした、街なかの橋に新たな機能を付加させるという発想が面白い。

奨励賞 ■CYCLING.H(街づくり提案部門)

地球にやさしく自転車でお買い物!

1 CYCLE MAP
 広島市紙屋町八丁周辺の駐輪場を記載しています。
 バッグにすっぽり入るコンパクトサイズ!
 お買い物のお供に最適です。

2 共通ロゴマーク
 自転車の車輪を人々のつながりに見立て、自転車から始まる環境保護への願いを込めました。

3 駐輪場のフォント
 曲線を多用し、やわらかいイメージでつくりました。

What is this?

「CYCLING.H」は、広島市中心部の8つの駐輪場を連携させた「駐輪場マップ」である。各駐輪場のロゴと共通のマークもデザインし、駐輪場をわかりやすく提示した。周辺のショッピングポイントも記載するなど、自転車の利用をより便利にするものである。自転車は地球にもやさしい乗り物である。

● 提案者/尾崎 映美 ● 提案内容/自転車の利用をより便利にする提案 ● 提案意図/「CYCLING.H」は、広島市中心部の8つの駐輪場を連携させた「駐輪場マップ」である。各駐輪場のロゴと共通のマークもデザインし、駐輪場をわかりやすく提示した。周辺のショッピングポイントも記載するなど、自転車の利用をより便利にするものである。自転車は地球にもやさしい乗り物である。

● 選考理由/広島市中心部の駐輪場問題に着目し、サイクルマップを実際に作成することにより、現実的な問題解決の方法を提案している。マップという身近な視点からの発想であるが、ロゴやフォントは洗練されており、内容や表現力などのトータルクオリティも高い。

● 提案者/尾崎 映美 ● 提案内容/自転車の利用をより便利にする提案 ● 提案意図/「CYCLING.H」は、広島市中心部の8つの駐輪場を連携させた「駐輪場マップ」である。各駐輪場のロゴと共通のマークもデザインし、駐輪場をわかりやすく提示した。周辺のショッピングポイントも記載するなど、自転車の利用をより便利にするものである。自転車は地球にもやさしい乗り物である。

● 選考理由/広島市中心部の駐輪場問題に着目し、サイクルマップを実際に作成することにより、現実的な問題解決の方法を提案している。マップという身近な視点からの発想であるが、ロゴやフォントは洗練されており、内容や表現力などのトータルクオリティも高い。

奨励賞 ■うらぶくろ×ハーブ(街づくり提案部門)



●提案者/佐々田 美波 ●提案内容/うらぶくろをゆっくり歩きたくなるような通りにする提案
●提案意図/広島市中心部に、通称「うらぶくろ」として親しまれている場所がある。「うらぶくろ×ハーブ」は地域一帯をハーブを使った緑化によって、市民がゆっくり歩きたくなるような通りにするものである。都心での緑化は景観や環境に対する様々な効果が期待できるとともに、

人々に安らぎを与えてくれる。 ●選考理由/本通りの南裏通りの通称「うらぶくろ」を、歩いて楽しいハーブ通りにするという提案である。実現化には難しい面があるとしても、都心のど真ん中の通りをハーブと緑でいっぱいにするという発想は、癒しが求められる都心だからこそ必要という視点に立てば、ストレス社会の抱える課題を解決する新しい提案として面白い。

奨励賞 ■eco-bridge(街づくり提案部門)

eco-bridge
橋をソーラーパネルに!

現状
私たちの住む地球の気温は年々上昇しています。
日本では・・・
・平均地上気温が長期的には1.00℃増加し、0.7℃の割合で上昇。特に、1990年代以降、顕著になる年が頻出している
広島では・・・
・広島市の月平均気温はこの20年間で約1.5℃、広島市の湿度はこの50年間で約2.5℃上昇しているとされている

原因
それは私たちの生活スタイルにあります。
私たちは生活していくためにたくさんの電力を使っています。また、私たちは日常生活のなかでさまざまなモノを使っていますが、それらのモノは工場で作られ地球温暖化の原因の一つであるCO2を排出しています。生活が豊かになっている一方でCO2は多く排出されているのです。
そこで、少しでも地球温暖化防止につながるようにと思い、「エネルギー」と「身近なモノ」からこの案を考えました。

エコな橋の提案
ソーラーパネルを使った発電といったら、家の屋根などあまり広くない面積のものが思い浮かびます。屋根にかけていて思うことがあります。「もっと広い面積が何かエネルギーに利用できれば、無駄なコスト削減にもつながるのではないか」また太陽光のような自然のエネルギーの利用はもっとよすべきだと思っています。そこで私は「橋にソーラーパネル」を考えました。

概要と目的
概要
・広島にソーラーパネルを埋め込んだ橋をつくる
・太陽光のエネルギーを積極的に電力に変えて、その電気を企業や家庭で利用する
目的
・地球温暖化の主因となっている温室効果ガスの削減

広島という街
広島は川が多く、橋も多い街。平和都市であり、多くの観光客がやってきます。この橋をつくることで、広島に住む人、また観光で来た人たちの「広島への意識」を高めるのにつながると思います。

具体的な機能と効果
機能
アスファルトの橋よりコスト削減のメリット
ソーラーパネル
このような素材のものを橋に敷きつめる
効果
・太陽のエネルギーを効率的に電力に変えることができる
・発電で得たエネルギーは家庭や企業で使うことができ、電気代削減につながる
・橋を利用する人々が発電を体験することで地球温暖化意識も高まる

広島市立美利川中学校 創設50周年記念事業 2014年度 奨励賞

●提案者/澤田 萌 ●提案内容/ソーラーパネルを埋め込んだ橋づくりの提案 ●提案意図/広島にはたくさんの川が流れていて、そこに多く橋が架かっている。「eco-bridge」は、その橋にソーラーパネルを設置し、太陽エネルギーを電力に変えて利用するものである。地球温暖化の主因となっている温室効果ガスの削減に繋がるとともに、広島に住む人、訪れた人が地球温暖化対策への意識を高めることができる。 ●選考理由/広島の特徴的な公共空間であ

る川に視点を向け、橋の歩道を有効活用することで環境にやさしい街づくりを進めるという提案である。歩道面にソーラーパネルを設置して発電することは现阶段では難しい面があるとしても、今後開発される技術も含め、環境にやさしい技術を応用した発電を、広島の特徴である橋で行うという発想にはインパクトがあり、面白いアイデアである。

あなたが選ぶ景観賞 ――それがひろしま街づくりデザイン賞です。

ひろしまの街は山、川、海の豊かな自然に囲まれ美しい街をつくる条件にめぐまれた環境にあります。広島市では、魅力ある街づくりを進めるために、平成6年度から「ひろしま街づくりデザイン賞」を実施しています。これは、市民の皆さんから、良好な景観の形成に貢献している建築物や看板、活動などを募集し、その中から優れたものについて表彰する制度です。

平成12年度までは毎年度実施していましたが、平成13年度から、募集から選考・表彰までを2カ年度にわたって実施しています。

また、平成13年度の募集(第8回)から、特別表彰「水都ひろしま部門(第9回からは「水の都ひろしま部門」に変更)」を追加したほか、部門賞のほかに「奨励賞」を設けるなど、広島らしい魅力を創造している物件や活動を幅広く表彰できるようになりました。さらに、第10回から「夜景づくり部門」を追加し、第11回からは「環境にやさしい街づくり部門」及び「建材の再利用部門(第12回からは「建築物の3R(リデュース・リユース・リサイクル)部門」に変更)」を追加し、12回目の今回からは「個人住宅部門」及び「街づくり提案部門」を追加し、全11部門で募集を行いました。

賞の種類 | 次の11の部門賞があります。総合的にみて特に優れたものは大賞として、また、部門賞の選外となったものについても、広島らしい良好な景観の形成に貢献すると認められるものは奨励賞として表彰します。

部 門	対 象	要 件
建築物・工作物	街並みに調和した優れたデザインのもの 例：集合住宅、商業ビル、ホテル、改築・改装により魅力を増した店舗など	おおむね5年以内に完成したもの、又は改築・改装されたもの
個人住宅	街並みに調和した優れたデザインの戸建住宅	おおむね5年以内に完成したもの、又は改築・改装されたもの
緑 化	通りへの配慮がなされ、街に潤いを与えているもの 例：手入れの行き届いた住宅の生垣やビル周りの緑化、住宅・店舗のガーデニングなど	年数の要件なし
街 並 み	魅力ある街並みをつくり出しているもの 例：遊歩道、住宅団地、商店街、オープンスペースなど	年数の要件なし
サイン・アート	街角や建築物などのアクセントになるもの 例：街角の彫刻、塀や仮囲いに描かれた絵、広告看板、ラッピングされた公共交通機関など	おおむね5年以内に完成したもの、又は改築・改装されたもの
まちづくり活動	地域住民など複数の人がかかわって行われている活動 例：地域の魅力を高めるイベント、環境美化・緑化活動など	おおむね5年以上継続しているもの
水の都ひろしま	川や海の水辺と調和したもの 例：水辺と調和した建築物や水辺を舞台とした活動など	建築物については、おおむね5年以内に完成したもの、又は改築・改装されたもの、活動については年数の要件なし
環境にやさしい街づくり	地球温暖化防止、自然環境保全などの取組により、環境にやさしい街づくりに貢献するもの 例：建築物の屋上や壁面の緑化、太陽熱等のエネルギーの有効活用、自然との触れ合いの場を創出した活動など	建築物については、おおむね5年以内に完成したもの、又は改築・改装されたもの、活動については年数の要件なし
建築物の3R(リデュース・リユース・リサイクル)	長年使われ続けていることにより、建築廃材の発生抑制(リデュース)に貢献している建築物や建材を再使用(リユース)又は再生利用(リサイクル)した建築物など 例：昔ながらの魅力のある住宅や店舗、老朽化した建築物のリニューアル、建材を再使用・再生利用した建築物など	年数の要件なし
夜景づくり	明かりによる演出により、美しい夜景をつくり出しているもの 例：ライトアップされた建築物や樹木、住宅団地、商店街など	年数の要件なし
街づくり提案	「環境にやさしい街づくりに貢献する提案 例：建築物や公共施設の緑化、老朽化した建築物等の再生などの提案	大学・大学院、専門学校、高等学校に在籍する学生及び生徒対象 提案をイメージ図等にして、A2サイズ1枚程度にまとめて提案理由と一緒に提出

応募の対象

広島市内で良好な景観の形成に貢献しているもの。
ただし、建築関係法令などに適合していない物件、公共施設は除きます。また、これまでにひろしま街づくりデザイン賞を受賞したものは、同じ部門への応募はできません。

募 集

2年に一度、夏期から冬期にかけて募集します。区役所・区民文化センター・公民館などの広島市関連施設や大学、専門学校などの建築関係学科へのポスター掲示、リーフレット兼応募用紙の配布、広島市の広報紙やホームページでの掲載、市政記者クラブへの情報提供等を行っています。

応募方法

- ・自薦・他薦は問いません。一人何点でも応募できます。
- ・応募用紙に必要事項を記入し、写真(データ、ネガでも可)等を同封し、郵送してください。
なお、これらの写真等は返却しませんので、ご了承ください。
- ・受賞物件については、応募写真を広島市発行の刊行物や広報紙などに使用させていただくことがあります。
- ・広島市のホームページからも応募ができます。

審査・発表

ひろしま街づくりデザイン賞選考委員会による写真選考、現地視察、最終選考を経て、委員による得点投票及び協議により決定します。審査の結果は募集の翌年度(10月ごろ)に発表し、表彰式を行います。受賞物件の施主、活動団体には、表彰状と銘板又は盾を、設計者、施工者等には表彰状を贈呈します。

参 加 賞

応募いただいた方全員に記念品と受賞物件等をまとめたパンフレットをさしあげます。

そ の 他

これまでの受賞物件をパンフレットにまとめ、都市計画課都市デザイン係の窓口で配布しています。また、建築関係のイベントなどでのパネル展示も行っています。

広島市長のこたば



広島市長
秋葉 忠利

広島市では、景観に配慮した公共施設の整備、民間建築物や屋外広告物の景観協議などにより、市民の皆さんや事業者の方々と協働して美しい都市景観の形成に取り組んできました。

「ひろしま街づくりデザイン賞」はこうした取組の一つであり、魅力ある街づくりの推進を目指して、市民の皆さんから、良好な景観の形成に貢献している建築物や活動などを募集し、優れたものを表彰しています。

12回目を迎える今回は、「個人住宅部門」及び大学生や高校生を対象にした「街づくり提案部門」を新たに加えるとともに、「建材の再利用部門」を「建築物の3R(リデュース・リユース・リサイクル)部門」へと応募対象を拡大するなど、部門賞の充実を図りました。こうした賞の充実により、応募者数が増えるなど、本賞が市民の皆さんにより身近になるとともに、一層の関心を持っていただけたのではないかと大変うれしく思っています。

特に、「街づくり提案部門」には多くの応募があり、若者の街づくりに対する関心の高さや豊かな発想力と高い表現力に驚かされるとともに、今後の広島の街づくりに、楽しみが膨らみました。

今後とも、本賞を通じて、市民の皆様とのパートナーシップの下、広島らしい個性と魅力ある景観の形成に向けた街づくりへの取組が一層進んでいくことを期待しています。

応募期間

平成21年(2009年)8月1日(土)～10月31日(土)(夜景づくり部門については～12月25日(金)、街づくり提案部門については～平成22年2月28日(日))

応募件数

建築物・工作物部門	45件
■新設個人住宅部門	46件
緑化部門	25件
街並み部門	15件
サイン・アート部門	18件
まちづくり活動部門	11件
水の都ひろしま部門	9件
環境にやさしい街づくり部門	10件
■変更建築物の3R部門	19件
夜景づくり部門	24件
■新設街づくり提案部門	24件
合計	246件



選考過程

写真選考 平成22年(2010年)2月4日(木)
 現地視察 平成22年(2010年)3月25日(木)
 最終選考 平成22年(2010年)6月11日(金)

表彰式

平成22年(2010年)11月16日(火)

委員長の選考総評



選考委員会委員長
森保 洋之

平成6年から始まった「ひろしま街づくりデザイン賞」も、12回目を迎え、今回から、新たに、これまで大規模な建築物などの陰に隠れ、受賞機会に恵まれなかった戸建住宅を対象とした「個人住宅部門」と、広島の未来を担う若者が描く、環境にやさしい街づくり提案を対象とした「街づくり提案部門」の2部門を追加しました。

また、前回追加した「建材の再利用部門」の応募対象を、昔ながらの魅力のある住宅や店舗、老朽化し再生された建築にも拡大し、部門名も「建築物の3R(リデュース・リユース・リサイクル)部門」に変更し、合計11部門で募集を行いました。

その結果、新設にも関わらず「個人住宅部門」46件、「街づくり提案部門」24件と、多くの応募をいただくことができました。また、リニューアルした「建築物の3R(リデュース・リユース・リサイクル)部門」も、前回の6件から19件と大幅に応募数が増加しました。その他の部門についても、応募件数は年々増加しており、今回は、全11部門で過去最高となる246件の応募がありました。これらを厳正に審査し、大賞1件、部門賞11件、奨励賞4件を選考しました。

魅力ある美しい街づくりは、良い市民による、良い環境づくりへの多様な眼差しから生み出されます。その意味で、この度、学生や生徒の皆さんの街づくりに対する関心の高さを知ることができ、今後の街づくりにつながる新たな力を確認できたことは、大変うれしいことでした。

今回の選考については、部門賞や応募件数が増えたこともありますが、いずれの部門も景観に配慮した質の高いものばかりで、選考にはかなりの時間を要しました。市民の皆様の景観に対する関心も年々高まってきており、この賞を通じて、広島市がより一層魅力的な街となることを期待しています。

選考委員

委員長	森保 洋之
委員	大森 豊裕
	柳 幸典
	原田 佳子
	清田 誠良
	平田 圭子
	三島 久範
	秀浦 純治
	中村 隆行
	国野 友子
	友川 千寿美
	高本 祐
	熊谷 和子





12th URBAN

DESIGN

広島市都市整備局都市計画課都市デザイン係

〒730-8586 広島市中区国泰寺町 1-6-34

tel.082-504-2277 fax.082-504-2029

E-mail : urban-d@city.hiroshima.jp

URL : 広島市ホームページ

<http://www.city.hiroshima.lg.jp>

▼
事業者

▼
都市デザイン

▼
ひろしま街づくりデザイン賞

ひろしま街づくりデザイン賞

検索 🔍

AWARD

HIROSHIMA